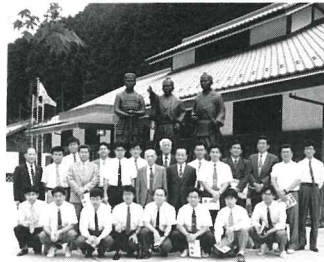


講義 下田踏海前後と松陰

(三輪稔夫先生)

座談会 講義内容を中心に  
四 平成四年 六・二三―一四  
於秋青年の家

見学 松陰群像・松陰記念館



萩市大字椿俣ヶ坂

講義 野山獄と松陰

(松田輝夫先生)

講義 幽囚録・獄舎問答

(河村太市先生)

発表 海外渡航にみられる  
松陰の志操

(附山小 福岡正昭)

五 平成四年 八・二五―二七  
於秋青年の家

講義 松下村塾の「丁巳」

(井町新熊先生)

講義 松下村塾の「戊午」



松田輝夫先生

発表 徳山松陰会と歩み



岐山小 平川和俊

講義 死を賭けた証し「東送」



石原啓司先生

講義 死を賭けた証し「留魂録」



三輪稔夫先生

研究協議 松陰教学と現代教育  
発表 教えることのできない  
教えたいたいことがある

(阿知須中 和田征文)

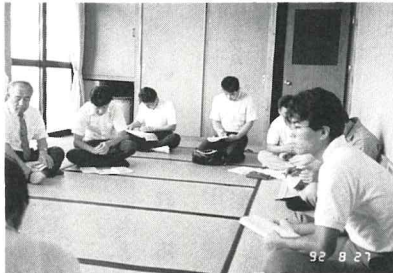
研究協議 自主研究の歩み

巡 検 (萩市内)



萩青年の家を出発

研究相談



萩青年の家にて

六 平成四年 一・二八―二九  
於山泉荘

研究グループの編成  
研究計画の発表・受指導  
自由交換

発表 松陰の誠観とその変遷

(三見中 松本芳之)

講話 松陰の学習観

(石原啓司先生)

七 平成五年 五・八―九  
於山口県教育会館

講話 松陰の生きた時代

(石原啓司先生)

資料提供・情報交換・研究相談

研究テーマに基づく研究推進

八 平成五年 八・一七―一八  
於山口県教育会館

講話 志を育てる教育

発表 松陰における草莽意識

(河村太市先生)

(華陵高 伊藤敦夫)

研究相談  
テーマ別グループ相談



山口県教育会館第二研修室にて

研究テーマに基づく研究推進

九 平成六年 二・二二  
於山口県教育会館

第一回松陰研修塾修了記念講演

廿一世紀を創造する

智恵を松陰に学ぶ

(三輪稔夫先生)

修了式 修了者 四名

小二・中一五・高五

行政関係二

… 今後は …

生涯研修の立場から松風会の

主催する第二回松陰研修塾、松

陰教学研究会等へ参加を…。更

なる研究の深化拡充へむけての

努力に対し、本会は協力する。

… 祈御健闘 …

初版本の「吉田松陰全集」を  
ひもときながら、松陰先生の辞  
を追ってみました。やはり原文  
であつると何か言いしれぬ迫力  
のようなものを感じます。  
今回を途中の経過点として、  
今後も学習を進めていく所存で  
す。(W氏の書簡より)

第二回 松陰研修塾 募 集

— 松陰像の追究 —

1 平成六年六月開設

2 年間三回・三カ年在塾研修

3 県内小・中・高校等教職関

係者、及び特に主催者の認

める者、初心者大歓迎

4 中心テキスト(準備中)

仮称 脚注吉田松陰選集

人間吉田松陰の遺文に学ぶ

5 希望者は松風会へ御連絡を

『天下に機あり、機を知らざれ

ば務を知ること能はず。時務を

知らざるは俊傑に非ず。』

『静處に於て本心を認むる固よ

り善し。又動處に於て本心を認

むる更に善し。』

年頭に「吉田松陰入門」を読

みかえしておりまして、強く心

に響いた一節です。今改めて何

に向って何をしなければいけな

いか、松陰先生に教えていた

だいたいです。(S氏の書簡)